

# 意見書案第 14 号

## 乳幼児医療助成制度の拡充を求める意見書

上記事項に関し、別紙のとおり意見書を提出することについて議会の議決を  
求める。

平成24年6月26日提出

提出者	中間市議会議員	掛田 るみ子
賛成者	〃	原田 隆博
	〃	宮下 寛
	〃	田口 澄雄
	〃	中野 勝寛
	〃	草場 満彦
	〃	藤本 利彦
	〃	下川 俊秀

## 乳幼児医療助成制度の拡充を求める意見書

本格的な少子・高齢化社会を迎え、安心して子どもを産み、育てられる施策の充実が求められています。こうしたなか、乳幼児医療助成制度は公的医療保険制度を補完する制度として全国の多くの県や自治体で実施され、乳幼児の健全な育成と児童福祉の向上に大きな役割を果たしています。

福岡県におきましては、就学前までの医療費助成制度が実施されていますが、現在、県内の多くの市町村で県の助成を上回る助成が実施されています。

しかし、市町村の間で制度が異なっているため、住む地域によってサービス内容に格差が生じています。

よって、だれもが安心して子育てできるように、子育て支援の立場から県の助成制度を小学校卒業までに拡充するよう求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成24年6月26日

中間市議会

提出先

福岡県知事 小川 洋 様